

# 大腸がん患者の周術期管理におけるクリニカルパス導入と栄養評価を中心とした短期成績向上を目指した研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

## 研究の目的と方法

大腸癌という病気は、日本人にとって、非常に頻度の高いがん種であり、罹患率、死亡率ともに高い疾患です。現在、集学的治療の発達により、治療成績は著しく向上していますが、我が国では高齢者が多く、慎重な治療計画の策定が望まれます。済生会熊本病院では、クリニカルパスを活用することにより、手術を中心とした治療について、定型的管理による治療成績の更なる向上を目指しています。

今回、2023年よりクリニカルパスを改定し、より早期から経口栄養剤を開始することで、安全でより早期に回復するための取り組みを行っております。

そこで、導入前後での診療記録を収集し、治療開始時間による回復の程度を比較します。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## 研究の対象となる方

2022年4月～2024年6月に当院で大腸癌の手術を受けられた方

## 使用する試料・情報

年齢、性別、基礎疾患の有無、発症から治療開始までの期間、術前、術後の検査結果など  
使用開始予定日：2024年8月7日

## 研究予定期間

2024年8月7日～2025年3月31日

## 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 外科 富安真二郎

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

## 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 外科 清住雄希

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)

